



## ～ シリーズ第3弾 徳川権七の漫画が完成 ～

**マンガ** 「税金のない村」を実現させた造林の父

**徳川権七**

「百年の大計」で脊振村の未来を照らす——  
**造林で村を救った希代の村長!**

幕末から明治へと時代が変わり、急速な近代化が進むなかで全国の村々は困窮にあえいでいた。そんななか「造林」に活路を見いだし、類まれなるリーダーシップで脊振村の未来を開拓した、名村長と脊振村の人々の奮闘と功績に迫る。

2026年3月31日 発売!

B6判 126頁 定価770円(本体700円+10%税)  
かんざき堂書店(神埼情報館内)および全国の書店・Amazon等オンライン書店にてお問い合わせいただけます。 梓書院

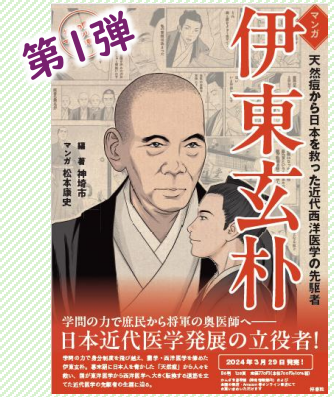
編著 神埼市 マンガ 松本康史

### プロフィール

- ・1855年 脊振村久保山に生まれる
- ・1904年 脊振村長に就任
- ・1905年 脊振山系の三継山に初めて植林
- ・1914年 「日本一の脊振小の石の門」を建立
- ・1923年 国と官公造林契約を結ぶ
- ・1924年 逝去(享年70歳)

### 功績

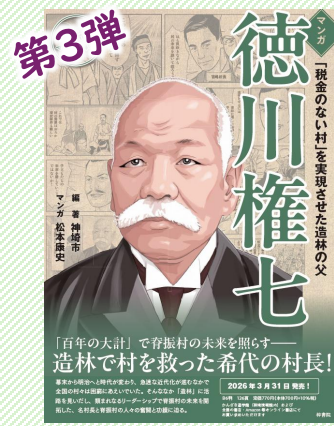
- ・国有林3,000haの払い下げを受け、50年先を見据えた大規模な植林事業を実施
- ・植林による収益が後の脊振地域の財政基盤を築く。(小中学校の増改築、県立高校分校の建築、村営診療所の開設、村民税の無税化が実現)



R5



R6



R7

第4弾(予定)



吉田絃二郎

R8